

# 夢と未来のサポーター

## ごあいさつ

日頃、皆さまには格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。本年も当金庫に対するご理解をより一層深めていただきたく、ディスクロージャー誌「SAWAYAKA SHINKIN REPORT 2024」を作成しました。ぜひ、ご一読くださいますようお願い申し上げます。

世界経済は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や欧州経済の低迷、さらには中東地域の紛争等もあり不安定な要素を抱えていますが、全体としては好調な米国の牽引で3%程度の経済成長が見込まれています。一方、日銀はマイナス金利政策を解除したものの、当面、金融緩和政策を継続することとしており、日米金利差を背景とした円安の状況が続いています。

当金庫の営業エリアでは、コロナ禍の収束により社会・経済活動が正常化に向かいました。インバウンド需要の盛り上がりには支えられた飲食業・宿泊業等のサービス業をはじめ、多くの事業所の売上はコロナ禍以前のレベルに戻りつつあります。しかしながら、中小企業は人手不足や人件費・原材料高騰等により、引き続き厳しい経営環境におかれています。

このような状況の中、「第七次さわやか3ヵ年計画」の最終年度である2023年度は、コロナ関連融資の返済本格化等により、預金残高は1.6%減少し、1兆5,485億円となりました。一方でコロナ収束後にお取引先の課題を解決するための訪問活動を強化した結果、融資残高は1.2%増加し、9,128億円となりました。収益面では、経常利益26億円、当期純利益は22億円となり、自己資本比率は9.27%に向上しました。

そして、2024年度は、新たに「第八次さわやか3ヵ年計画」をスタートさせました。そのテーマは「100周年、未来への挑戦」です。計画最終年度である2026年度に当金庫は100周年を迎えますが、100年間の大きな環境変化の中で、信用金庫の使命を果たしてきたことを関係する全ての人々に感謝し、「地域の持続的発展と明るい未来の創造」を目指してまいります。また、従来のかたちにとられないオーダーメイドのサービスや価値を積極的に提供していくことにより、お取引先や地域の人々のお役に立つ「地域でオンリーワン」の金融機関を目指してまいります。

どうぞ、今後とも変わらぬご支援ご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

2024年7月



理事長  
篠 啓友

## 目次

ごあいさつ	1	個人のお客さまへの取り組み	17
経営理念・行動指針	3	SDGsへの取り組み	19
役員・組織図	4	トピックス	20
さわやか信用金庫の考え方	5	総代会	23
業績ハイライト	7	店舗一覧	25
法人・事業主のお客さまへの取り組み	9		

## 経営理念

さわやか信用金庫は  
地域に根ざし  
人々に寄り添い  
中小企業とともに歩みます。

あらゆる課題に向き合い  
あらゆる変化に挑み  
明るい未来を創造します。

## 行動指針

私たちが大切にしたい **コンプライアンス** と **3つのS**



当金庫は、あらゆる課題や変化に挑戦し、常に感謝の気持ちと笑顔を忘れずに  
地域の皆様のお役に立ち続ける金庫を目指します。

## 当金庫の概要 (2024年3月31日)

所在地	本部:東京都大田区萩中2丁目2番1号 本店:東京都港区三田5丁目21番5号	営業地区	東京都 23区、八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、国分寺市、国立市、西東京市、 神奈川県 横浜市:鶴見区、神奈川区、港北区、緑区、青葉区、都筑区 川崎市:全区 相模原市(旧津久井町、旧相模湖町、旧藤野町、旧城山町を除く)
創立	1926年(大正15年)11月11日		
出資金	137億円		
預金量	1兆5,485億円		
融資量	9,128億円		
店舗数	63店舗(うち8出張所)		
店外ATM	12カ所		
役職員数	948名		

## 役員・組織図

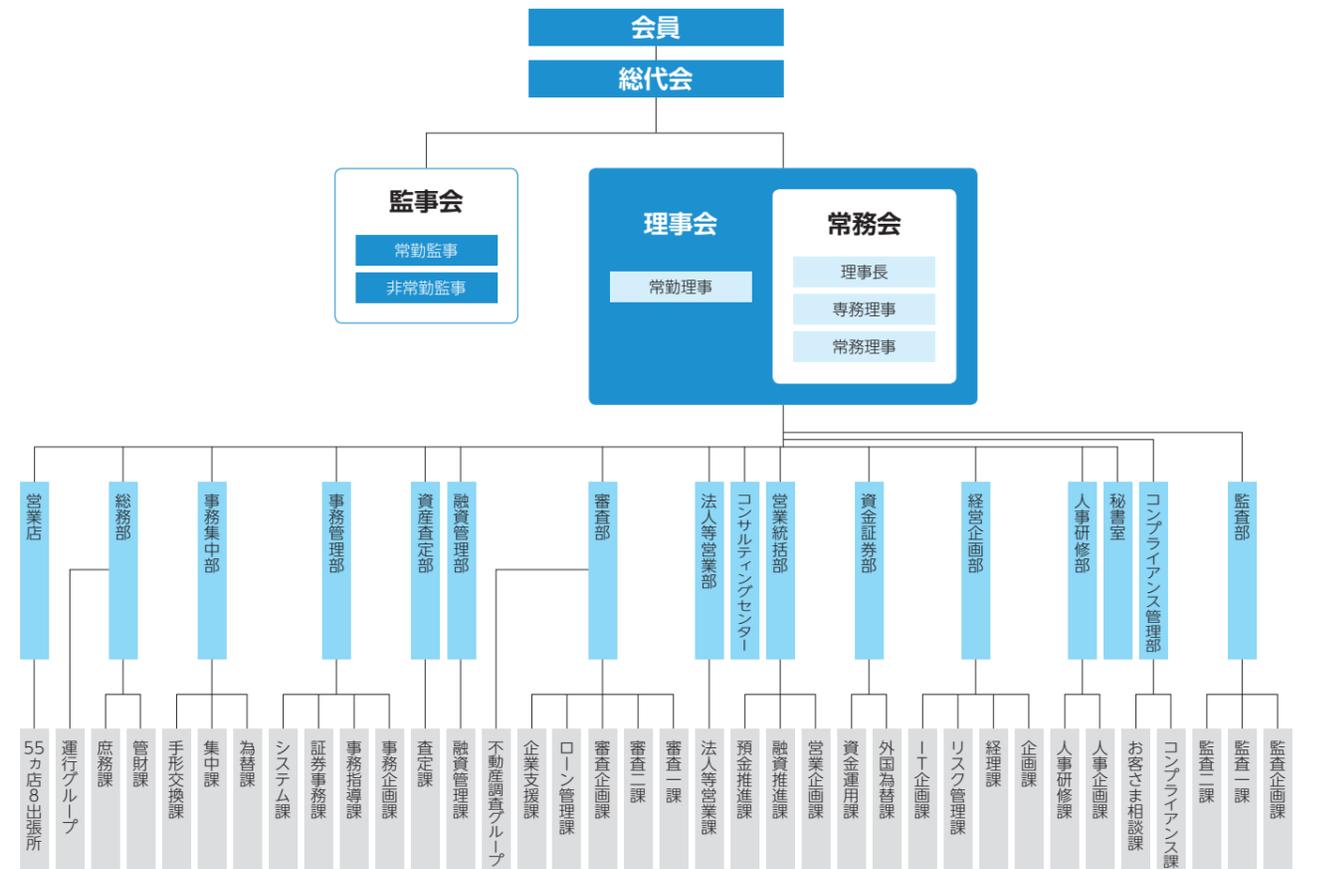
今後とも、さわやか信用金庫を宜しくお願いいたします。

### 役員一覧 (2024年7月1日)



※1 常務理事 其田修一は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事であります。  
※2 非常勤監事 廣田哲治は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事であります。

### 組織図 (2024年7月1日)



# 100周年、 未来への挑戦

～地域の持続的発展と  
明るい未来の創造～

## ○ さわやか信用金庫の考え方

2024年度から始まる「第八次さわやか3ヵ年計画」は、その最終年度に100周年を迎えることから、「100周年、未来への挑戦」をテーマに策定しました。100年間の大きな環境変化の中で、信用金庫の使命を果たしてきたことを関係する全ての人々に感謝し、さらに成長を遂げるための新たな出発点とします。

### 1. 100周年に 向けて

- ・お客さまとのリレーションシップ強化



### 2. 課題解決型 営業強化

- ・事業所および個人先への支援強化



### 3. 地域への支援

- ・安全・安心な街づくりへの支援
- ・地域コミュニティへの参画



### 4. 金庫の体質強化

- ・財務体質の強化
- ・営業基盤の強化
- ・生産性向上
- ・SDGs・GXへの取り組み
- ・セキュリティ対策の強化



### 5. コンプライアンスと 職員のやりがい向上

- ・コンプライアンス態勢の強化
- ・職員が活躍する仕組みづくり



新たなる3ヵ年へ(5つの取り組み)

## 第七次さわやか 3ヵ年計画 (2021~2023年度)

### 新三位一体改革 ～セカンドステージ～

#### 1.意識改革

使命の認識と  
環境変化への即応

#### 2.新戦略の実施

課題解決型営業  
地域No.1を指向

#### 3.仕組みの変革

持続可能な  
ビジネスモデルの  
ステップアップ

# 業績ハイライト

2024年3月期預金量

1兆5,485億円

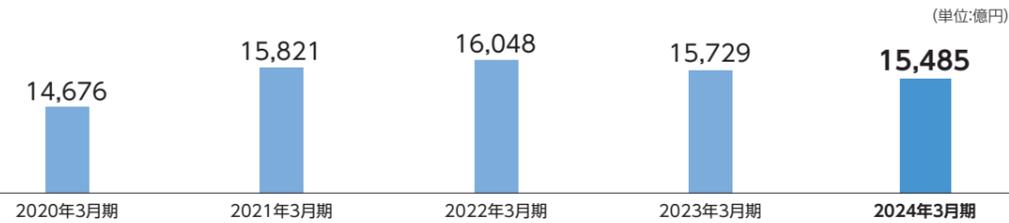
都内23信用金庫中 第8位  
全国254信用金庫中 第25位

2024年3月期融資量

9,128億円

都内23信用金庫中 第8位  
全国254信用金庫中 第23位

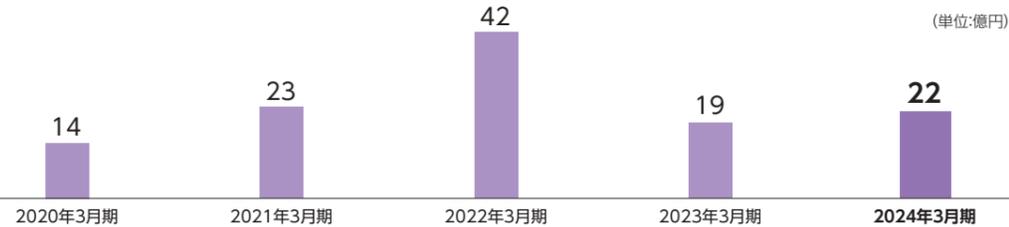
## 預金量



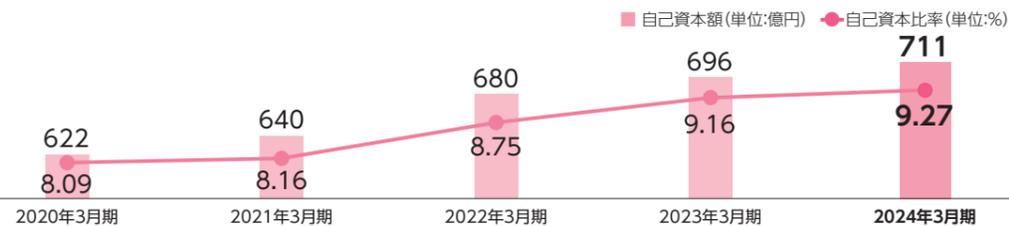
## 融資量



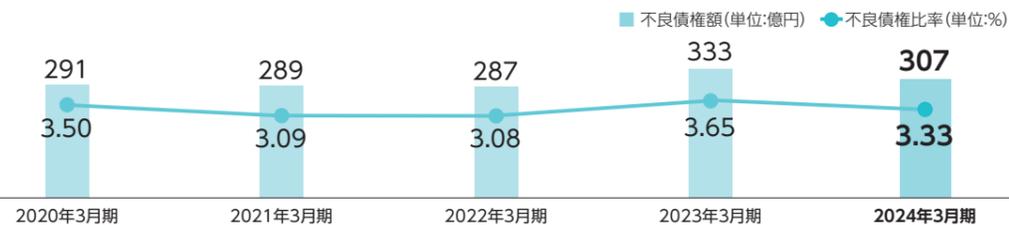
## 当期純利益



## 自己資本額・自己資本比率



## 不良債権額・不良債権比率



## 貸借対照表

2024年3月31日現在 単位:百万円

科目	金額	科目	金額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
現金預金	15,106	預金積金	1,548,511
有価証券	306,885	当座預金	65,815
国債	102,931	普通預金	830,995
地方債	105,258	貯蓄預金	7,248
社債	92,349	通知預金	2,026
株式	2,938	定期預金	602,336
その他の証券	77,040	定期積金	30,841
貸出	912,893	その他の預金	9,247
割引手形	5,822	借入金	26,929
手形貸付	43,300	借入金	26,929
証書貸付	842,439	コールマネー	302
当座貸越	21,331	外国為替	50
外国為替	545	未払外国為替	50
外国他店預け	545	未決済為替	1,316
その他資産	12,141	未払費用	488
未決済為替貸金	1,085	給付補填備金	17
信金中金出資金	8,456	未払法人税等	445
未収収益	1,581	前受収益	367
金融派生商品	2	払戻未済金	244
その他の資産	1,015	払戻未済持分	3
有形固定資産	15,875	職員預り金	606
建物	5,196	金融派生商品	804
土地	9,266	リース債務	900
リース資産	835	資産除去債務	39
建設仮勘定	144	その他の負債	1,443
その他の有形固定資産	431	賞与引当金	657
無形固定資産	582	退職給付引当金	211
ソフトウェア	184	役員退職慰労引当金	339
リース資産	7	睡眠預金払戻損失引当金	65
その他の無形固定資産	390	偶発損失引当金	238
繰延税金資産	4,643	再評価に係る繰延税金負債	975
債務保証見返	7,675	債務保証	7,675
貸倒引当金	△3,377	負債の部合計	1,592,634
	(△2,312)	<b>(純資産の部)</b>	
		出資金	13,700
		普通出資金	13,700
		利益剰余金	57,263
		利益準備金	11,501
		その他利益剰余金	45,761
		特別積立金	16,835
		(固定資産圧縮積立金)	528
		(固定資産圧縮積立金特別勘定)	186
		(その他の目的積立金)	6,177
		当期末処分剰余金	28,925
		処分未済持分	△26
		会員勘定合計	70,936
		その他有価証券評価差額金	△10,347
		土地再評価差額金	266
		評価・換算差額等合計	△10,080
		純資産の部合計	60,856
資産の部合計	1,653,490	負債及び純資産の部合計	1,653,490

## 損益計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで 単位:百万円

科目	金額
経常収益	21,335
資金運用収益	17,628
貸出金利	14,301
預け金利息	524
有価証券利息配当金	2,632
その他の受入利息	170
役員取引等収益	1,939
受入為替手数料	903
その他の役員収益	1,035
その他業務収益	191
国債等債券売却益	80
その他の業務収益	111
その他経常収益	1,576
貸倒引当戻入益	517
償却債権取立益	25
株式等売却益	1,013
その他の経常収益	19
経常費用	18,697
資金調達費用	328
預金利息	169
給付補填備金繰入額	2
借入金利息	135
コールマネー利息	18
その他の支払利息	3
役員取引等費用	792
支払為替手数料	201
その他の役員費用	591
その他業務費用	2,478
外国為替売買損	122
国債等債券売却損	634
金融派生商品費用	1,691
その他の業務費用	30
経費	14,128
人件費	8,490
物件費	5,049
税金	588
その他経常費用	970
貸出金償却	727
株式等売却損	28
その他資産償却	0
その他の経常費用	213
経常利益	2,637
特別利益	443
固定資産処分益	210
その他の特別利益	232
特別損失	65
固定資産処分損	65
税引前当期純利益	3,014
法人税、住民税及び事業税	664
法人税等調整額	113
法人税等合計	777
当期純利益	2,236
繰越金(当期首残高)	26,797
土地再評価差額金取崩額	75
圧縮積立金特別勘定計上額(△)	186
圧縮積立金取崩額	3
当期末処分剰余金	28,925